

音吉千金!!

~春の陣はお宝ザックザク状態



PHOTO / 駒井智子

♪春がくうれば思い出す、
音吉い名古屋あゝ春の陣、
といつた替え歌が妙に似合うのが、中部地区の有力シ
ヨップ(グランドバル、サウンド
スタイル、ピクトリー、フ
ィルム、ブルーム、ホッ
トワイヤード、フルツ／正
式名称は割愛させていただ
きます。ベコリ!)で開催さ
れる春の恒例イベントである「音吉名古屋」。

今回の2003シリーズ春の陣は、4月13日、前回と場所を同じくして愛知のフォレスタヒルズ内で開催。前日まで降り続いた雨は、なぜかいべント当日に降りやむ……、という幸運に恵まれる。そんな天をも方につけた同イベントだけが、カーオーディオを搭載していればだれでも参加可能。それも「音吉」ってイベントタイトルを考えれば当然のこと。要するにカーオーディオを楽しむ気持ち大事にしていきたい! といった、主催者側の気持ちの表れなんだよね。

さて、イベントの内容はといえば、ジャックのサウンドコンテストとドレスアップコンテストの2本立て。常連、ニューフェイス入り、乱れてのコンテストでは、2クラス制覇の強豪がいたり、プロショッピング負けのハンドメイダーがいたりと、見どころ満載。さらにドレスアップコンテストも個性派ぞろいが集結。回を重ねるたびに、個々のシステムアップが見られる同イベント。これは「秋の陣」も、お宝ザックザクなんでしょうね多分!?

何はなくとも音質は自慢あり!

ワクラス

400W以下

400W以上

グランドバルで製作された渡辺サンのフォレスターは、ヘッドユニットはデノン、アンプにオーディソン、そしてサブウーハーにJLオーディオをそろえてハイファイ道を邁進する。

ピースサインがキュートな松井千花子サンのユーノスロードスターはホットワイヤードで製作。ロックフォード十ライトニングオーディオのコンビネーションもさることながら、その作り込みが印象的。



ライフスタイルに合わせた
デザイン処理が大注目!!



岡部サンのエスティマは、3列目シートを取り外して趣味のスノボをセットする。そのライフスタイルを大事にした感性が合格点ですぜっ！

北陸から
“黒の刺客”参上!

Cクラス



Bクラス

本誌表紙車の
貴重勝ちですかねえ？



1st



製作費用100万円以上のBクラス、そしてカーシアタークラスさえも制覇して2冠状態は、秋元サン（後ろ）のラグレイト。

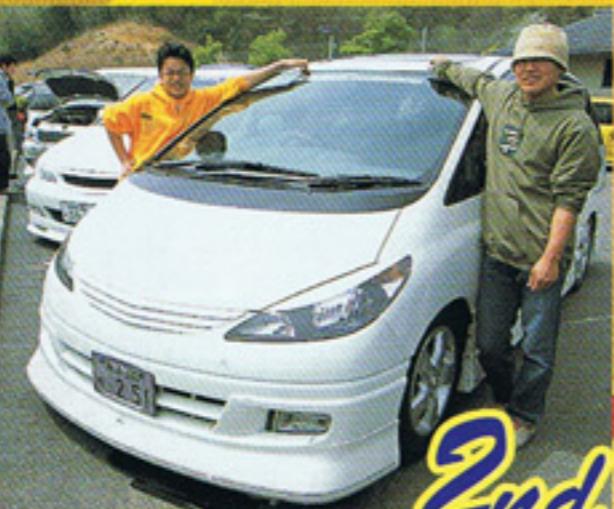


2nd

ジャズからヒップホップまで聴く渡会サン（右）のbBはブルーム製作。ピュアサウンドに加えてモニター×3台活用のシアター仕様。



松井サン（右）のモニター×5台組みエスティマはサウンドイフ制作。スピーカーはダイヤモンドオーディオを搭載するピュア仕様。



2nd

マジでおロアングリ状態の ハンドメイド車×2台!!



シアタークラスで2位入賞は藤井サン製作のラグジュアリー系ハリアー。ファイバーワークで仕上げられたデザインセンスに脱帽！



1st

デモカー頂上決戦のAクラスは、M'zスピード製作のソアラが制する。宇宙イメージの室内には、ポストンアコースティクスのハイエンドスピーカー群が鎮座する！

ピクトリー製作のバイナル入りフェアレディZはスポーツ路線に磨きをかける。ロックフォードブランドを中心にしたシステムは見てよし、聴いてよし！



2nd



スポーツコンイメージは横山サンのカローラ・セダン。バッフル、色塗りなど含めて自分でこなしたといふから恐れ入る。ちなみにユニットはロックフォード十アルパイン。

